



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年1月31日

上場会社名 蔵王産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9986 URL <https://www.zaohnet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓澤 孝則

TEL 03-5600-0311

四半期報告書提出予定日 2022年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	6,478		908		945		789	
2021年3月期第3四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	137.83	
2021年3月期第3四半期		

(注)2021年3月期第3四半期は連結業績を開示していましたが、当期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2021年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	14,150	12,218	86.3	2,133.79
2021年3月期	13,618	11,788	86.6	2,058.75

(参考)自己資本 2022年3月期第3四半期 12,218百万円 2021年3月期 11,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		22.00		31.00	53.00
2022年3月期		32.00			
2022年3月期(予想)				32.00	64.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,450		1,119		1,153		983		171.67

(注)1.直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2.2021年3月期第3四半期は連結業績を開示していましたが、当期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、対前年増減率については記載していません。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	6,266,000 株	2021年3月期	6,266,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	539,857 株	2021年3月期	539,857 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	5,726,143 株	2021年3月期3Q	6,025,326 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)業績予想の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、ワクチン接種の普及等により新型コロナウイルス感染者が減少し、10月には緊急事態宣言が解除されたことから経済活動の段階的再開の動きが見られました。その一方で、新たな変異ウイルス株の出現や原材料高や半導体不足、原油や輸送費の高騰、海上コンテナ不足等により企業活動に影響を及ぼしており、先行きは引き続き不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当社は、付加価値の高い新商品の積極的な投入、新たな清掃システムの提案等のほか、引き続き代理店販売の拡充等に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,478百万円、営業利益908百万円、経常利益945百万円、四半期純利益789百万円となりました。

(注) 当社は、第2四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、四半期損益計算書に係る比較情報を記載しておりません。

なお、当社は環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べて531百万円増加し、14,150百万円となりました。増加の主な要因は、関係会社株式が272百万円、現金及び預金が222百万円、未収還付法人税等が133百万円減少したものの、有価証券が800百万円、商品が166百万円、受取手形及び売掛金が139百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比べて101百万円増加し、1,931百万円となりました。増加の主な要因は、賞与引当金が48百万円、支払手形及び買掛金が31百万円、役員退職慰労引当金が25百万円減少したものの、未払法人税等が148百万円、退職給付引当金が41百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べて429百万円増加し、12,218百万円となりました。この結果自己資本比率は86.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、2022年3月期通期の業績予想につきましては、2021年10月29日公表の「2022年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異及び通期業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,195	2,703,209
受取手形及び売掛金	1,812,131	1,951,738
有価証券	3,599,640	4,399,712
商品	853,755	1,020,728
未収還付法人税等	133,337	—
その他	35,092	39,606
貸倒引当金	△160	△180
流動資産合計	9,359,991	10,114,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,292,984	1,284,867
土地	2,013,455	2,109,653
その他(純額)	34,077	30,121
有形固定資産合計	3,340,517	3,424,643
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	62,007
その他	9,177	9,219
無形固定資産合計	9,177	71,226
投資その他の資産		
投資有価証券	325,500	273,410
関係会社株式	272,000	—
繰延税金資産	227,049	182,512
その他	84,557	83,455
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	909,097	539,368
固定資産合計	4,258,791	4,035,238
資産合計	13,618,783	14,150,053

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	255,145	223,581
未払法人税等	25,492	173,508
賞与引当金	103,000	55,000
商品保証引当金	7,500	9,700
その他	429,422	444,148
流動負債合計	820,560	905,938
固定負債		
退職給付引当金	549,009	590,057
役員退職慰労引当金	159,890	134,820
再評価に係る繰延税金負債	172,407	172,407
その他	128,234	128,427
固定負債合計	1,009,542	1,025,712
負債合計	1,830,102	1,931,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,765	2,077,765
資本剰余金	2,402,232	2,402,232
利益剰余金	7,729,382	8,157,884
自己株式	△757,842	△757,842
株主資本合計	11,451,537	11,880,039
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,678	△3,129
繰延ヘッジ損益	7,530	10,199
土地再評価差額金	331,292	331,292
評価・換算差額等合計	337,143	338,362
純資産合計	11,788,681	12,218,402
負債純資産合計	13,618,783	14,150,053

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	6,478,326
売上原価	3,596,962
売上総利益	2,881,364
販売費及び一般管理費	1,972,469
営業利益	908,894
営業外収益	
受取利息	3,215
受取配当金	14,663
不動産賃貸料	9,076
為替差益	4,913
その他	4,613
営業外収益合計	36,481
経常利益	945,376
特別利益	
抱合せ株式消滅差益	42,378
特別利益合計	42,378
税引前四半期純利益	987,755
法人税、住民税及び事業税	150,000
法人税等調整額	48,505
法人税等合計	198,505
四半期純利益	789,249

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品の国内の販売において、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

この結果、当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。